

# 令和2年第12回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和2年11月18日（水） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 教育長 岩久 義和  
委 員 小栗 仁志 田島 雅子 三尾 和樹 橋本 あみる

事務職員 小関事務局長・大瀧教育次長（兼）学校教育課長・伊藤事務局次長  
（兼）教育企画課長（兼）施設計画推進室長・小栗文化スポーツ部  
文化振興課施設建設対策官（併）施設建設対策官・丹羽文化スポーツ  
部長・後藤教育研修所長・河合幼児教育課長・西尾発達支援セン  
ターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・太田阿  
木高等学校事務長・池戸生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター  
所長（兼）勤労青少年ホーム所長・原文化振興課長（兼）市史編さん  
室長・林鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長・青木中央公  
民館長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長

会議日程 1 開 会  
2 前回議事録の承認  
3 教育長報告  
4 議 事  
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第39号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承認

■教育長 ただいまから令和2年第12回中津川市教育委員会を開催します。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議とします。

続いて、日程第3、教育長報告をします。前回の教育委員会以降の出席行事等を中心に報告します。

10月22日は世界青少年発明工夫展で銀賞を受賞した坂本中学校3年生の稲垣君の受賞報告会に出席しました。中津川市の子供が世界規模の審査の場で、努力が認められたことを大変うれしく思いました。27日は第2回教育支援委員会に出席しました。来年度の特別支援学級設置等の見通しにつきましては、分かり次第報告します。

11月5日は中津川ロータリークラブでお話をする機会を得ました。教育の現状やコロナ禍における学校の状況などについてご紹介しました。当日プレゼンを用いてお話をしました。資料を教育委員さん方へ配布しています。6日と12日は発達支援センターつくしんぼとどんぐりの移動教育委員会に出席しました。委員さん方にもご出席いただき、ありがとうございました。12日は山口幼稚園の発表会にも参加しました。また、第一中学校の生徒1名が新型コロナウイルス感染症に罹患したことが明らかとなり、8月の坂本小学校の事例を参考に対応しました。13日は市の政策会議に出席しました。市長さんなどに、新ふくおか小学校の基本設計をご説明し、私たちのコンセプトや今後の見通しなどについて、ご理解いただきました。同日は東濃地区教育長会にも出席しました。15日の午後に、第一中のPCR検査結果が届きました。検査対象となった生徒職員38名全員の陰性が確認され、同校は翌16日から通常授業を行なっています。

今後の主な行事です。11月19日は校長研修会に出席します。20日は令和2年度末教職員定期人事異動について、学校長との懇談を始めます。25日は東濃地区教育推進協議会指定校発表会に参加します。26日は学校長との人事懇談の2日目に出席します。27日から市議会が始まります。30日は学校長との人事懇談の3日目に出席します。12月7日は県教育委員会との人事懇談に出席します。10日は校長研修会に出席します。12日はつくしんぼのクリスマス会に参加する予定です。サンタさんの役割がありますので、私も楽しみにしていますが、感染状況を見極めて十分な対策を施して行うようお願いしています。14日は文教民生委員会、15日は県教育委員会との人事懇談2日目に出席します。以上です。

次に、教育委員会事務局及び文化スポーツ部から報告します。

小関事務局長。

■事務局長 前回以降の主な出席行事について、報告します。

10月22日、昨年、中津川市くらしの知恵創作展に出展され奨励賞を受賞し、

その後、岐阜県発明くふう展では中部経済産業局長賞、全日本学生児童発明くふう展で発明協会会長賞を受賞し、今年の10月に世界青少年発明工夫展で銀賞を受賞した坂本中学校3年生の稲垣龍樹君が受賞の報告を市長に行いましたので、同席しました。23日は幼稚園、保育園では今年最後の教育長訪問として、坂下保育園、川上保育園に同行しました。田島委員さんには両園ともご参加いただき、ありがとうございました。29日は市議会文教民生委員会が、幼稚園保育園のこども園化について調査研究を行っており、その一環として市内の法人保育所代表者との懇談会を持たれましたので、同席しました。30日は市の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されました。この席で、修学旅行の実施状況、運動会の実施状況について報告しました。

11月2日は11月1日付けの市役所の人事異動があり、教育委員会でも異動がありましたので、辞令交付を行いました。教育企画課の藤原淳主査が社会福祉課に転出し、社会福祉課から松尾哲志主査が転入しておりますので、よろしくお願ひします。5日は坂本中学校、10日は付知中学校の教育長訪問に同行しました。6日は発達支援センターつくしんぼの移動教育委員会が行われ、委員さんにもお忙しい中ご参加いただきありがとうございました。同日の夜には加子母教育の日特別企画として、義務教育学校について、岐阜聖徳学園大学の水川教授の基調講演とパネルディスカッションが行われましたので、参加しました。9日は文教民生委員会の関係で、先に行なった法人保育所との懇談等を基に、こども園化についての協議会が開催されましたので、同席しました。12日は発達支援センターどんぐりの移動教育委員会に出席する予定でしたが、急遽10時から新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されることになりましたので、出席しました。同日、第一中学校の生徒を含め市内で新型コロナウイルス感染者が判明しましたので、16時30分からこの日2回目の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されました。その折には第一中学校生徒のPCR検査陽性報告を受けての消毒作業の実施、PCR検査対象者のリストアップなど、教育委員会、学校の対応状況について、本文会議で報告しました。この生徒の家族、接触のあった第一中学校の生徒・職員全員についてPCR検査の結果が陰性であったということで、胸をなでおろしています。

今後の予定です。19日に校長会、20日に教頭会が予定されていますので、出席します。27日から市議会12月議会が始まります。8日と9日に一般質問が行われます。10日はこども・子育て会議が予定されており、その席で幼児教育施設適正配置計画についてご説明させていただき、ご意見を頂戴したいと思っています。併せて新ふくおか小学校の基本設計についての報告を予定しています。11日は蛭川地区に工場があります青山製作所様から、蛭川での操業50周年を記念して、蛭

川保育園、蛭川小中学校へジェットヒーターや一輪車など100万円相当の備品をご寄附いただきますので、市長への贈呈式に同席を予定しています。14日に文教民生委員会、16日に予算決算委員会と市議会の委員会が予定されています。14日の午後には文教民生委員会のこども園化の検討の関係で、議員の委員の皆さんが坂本こども園を視察されるので、立ち会いたいと思います。以上です。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 11月の文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について、報告します。文化スポーツ施設では、現在、全国的に感染者が急増している中、第3波の本格的な到来に最大限の警戒感をもって、感染防止対策の徹底をしてまいります。

主な行事です。10月22日、第3回指定管理者選定委員会が開催され、非公募施設である文化会館、中津川公園、東美濃ふれあいセンター、北部体育館、坂本北運動広場、落合石畳マレットゴルフ場、坂下総合体育館の指定管理者の選定が行われました。26日、苗木城跡を核とした観光地化推進協議会が苗木交流センターで開催され、周辺整備計画について協議しました。

11月2日に辞令交付がありました。これまで生涯学習スポーツ課で国際交流を担当していた三尾武久主査が転出となり、神坂事務所から前に生涯学習スポーツ課にいた中神茂実課長補佐が転入します。5日、令和2年度第1回子ども金メダル表彰選定委員会がにぎわいプラザ会議室で開催されました。6日、岐阜県平木副知事がホストタウン施設と聖火リレーの場所を視察されました。9日、坂本北部体育館グラウンド管理委員会を構成する各区長から北部体育館グラウンドの施設改修について要望書が提出されました。10日、岐阜県議会総務委員会が6月に日本遺産に追加認定された島崎藤村宅（馬籠宿本陣）跡を視察されました。14日、加藤拓三和太鼓コンサートが常盤座で開催されました。参加人数は、コロナ感染対策による人数制限を行い100人程度でした。15日、第68回東濃歌舞伎中津川保存会吉例歌舞伎大会が開催されました。参加人数は、3月のチケット購入された方のみに限定した人数制限で140人程度でした。16日、第1回行財政改革推進本部会議が開催されました。同日、第1回行財政改革推進本部会議が開催されました。令和元年度の部の取り組み項目は、施設使用料の見直しでありましたが、施設利用者の申請マナーの改善を実施しました。使用料減免規定の改正には至りませんでした。現在これを検討して進めています。17日、令和2年度第1回遠山家伝来資料調査委員会が遠山史料館で開催されました。文化庁、名古屋大学の先生を迎えて調査しており、今年やっとできた補助事業で、3月からずっとできずにいたものです。ただ、コロナの第3波を心配しており、また休止もやむを得ないと考えています。

今後の予定です。11月19日、岐阜県民共済様から図書47冊の寄附があります。第48回バトントワーリング全国大会に出場される中津商業高校部員の激励会が開催します。20日、中津川市センターロータリークラブ主幹の「中津川デジタル産業企画展」が子ども科学館で開催されます。このデジタル講演会はセンターロータリークラブさんの主催で、今年度サマー・サイエンス・スクールが開催できなかったこともあり、末松先生のデジタル講演会をオンラインでさせていただきます。デジタル通信のしくみについてということで、落合中学校3年生、神坂中学校2年生、福岡中学校2年生、蛭川中学校3年生の生徒たちがデジタル講演会に参加して、末松先生と会話していただけることになっています。科学館では、市内の企業の魅力を発信する企業展も一緒にやっていますので、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。25日、第2回社会教育委員の会（兼）公民館運営審議会を開催する予定です。26日、卓球競技全日本学生選抜強化大会に出場される中京学院大学4名の激励会を開催します。30日、軟式野球中津東クラブの県大会優勝の市長報告会を開催します。

12月12日、NPO中津川体育協会によるウォーキング教室が、中津川公園競技場で開催されます。ぜひ参加していただきたいと思います。13日、第46回東濃歌舞伎大会が東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールで開催されます。こちらもぜひお越しください。19日、文化会館のリニューアルオープン式典を開催する予定です。委員さんへもご案内したいと思いますので、ぜひお越しください。大変すばらしいロビー、ホールです。20日から22日には内覧会を開催する予定です。ご近所の方にもそのことを伝えていただきたいと思います。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 世界青少年発明工夫展で銀賞をとられた方は、ほかにも発明に取り組んでみえますか。

■教育長 小関事務局長。

■事務局長 稲垣君は、いろいろな発明工夫をされています。お伺いした中では、盗まれないポストがあります。稲垣君のおばあさんが関西に住んでおられて、配達された郵便物が盗まれることがあったらしく、外から盗られない工夫をしたポストを作っていると聞いています。そのほかにもニーズがある、困ったことがあると、いつもそれを解決する工夫や発明をいろいろ考えておられるということです。

■教育長 彼は、小学校2年生ぐらいからこういったものづくりに取り組んでいると話していました。同じおばあさんだと思いますが、最近、目が悪くなって、財布から硬貨が上手に取り出せないの、口は1つだけど硬貨が自動で種類別に分かれ

て収まる財布を今おばあさんのために考えていると聞きました。構想はできているけど、なかなかコンパクトにできないのが課題だと言っていました。優しい気持ちがあって、そこがスタートになって発明にと向かっているところが、とても素敵な話だと思いました。

ほかにご質問などはありませんか。

ご質問等がないようでございますので、日程第4、議事に入ります。

議事日程第1 議第39号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」提案説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ここで一旦区切ります。ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 資料の管理事業シートが一番下に「利用料金制」とあって、採用している、採用していないとあります。この利用料金制について、詳しく教えてください。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 例えば、中津川市民プールでは、2項目目に利用料金とあり、令和元年度の決算額が直営で40万円、指定管理で46万6千円とあります。この利用料金が指定管理者側に入るのが利用料金制です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 利用料金制を採用している施設は、文化会館、市民プール、苗木公園、東美濃ふれあいセンター、落合マレットゴルフ場、坂下総合体育館ですね。これらの施設はお客さんがたくさん入れば、指定管理者へその分還元されるのですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 そうです。収入を運営に充てていただきます。また、自主事業というのがあります。例えば、自販機を設置したり、市と協議した上で、この施設を利用して自主的に何か教室を開くこともあります。そういったことで収入を上げて、運営に充てていただきます。

■教育長 田島委員。

■田島委員 文化会館のある公演では、お客さんがあまり入っていないくて、そのお客さんが舞台の正面に来てくださいと言われたそうです。後方も両端の方にも舞台の近くに来てくださいと言われ、お客さんから「なぜ移動するのですか」と聞かれ

ると、演者があちこち見なくて済む、正面を見ながら公演できるという返答があったそうです。それでしたらたくさん集客したらと思ったのと、お客さんをたくさん集めても指定管理者の利益にならない、指定管理者は「蓋を開けたらこんなもんだった」と感じ、事業を進めていると思っていました。それで、今の話を聞いたので少しびっくりしました。自主事業はすごく大事だと思います。いつもチケットを売る工夫をしっかりとさせていただきたいと思っています。

もう一つ、可児にアーラという施設があります。どんな演劇者もすばらしいと言われる施設です。チケットの販売に制度があって、例えば10日前になるとダンピングします。4000円のを2000円、1000円で売ったりします。売れ残った席なので、遠いところや端の方ですが、売りたい、観ていただきたいという思いでダンピングします。そうすると、早く買った人が損するのではと普通なら考えますが、可児の市民は納得しています。すばらしい演者が来るので一番いい席で見たい、買い遅れたらチケットがなくなるかもしれないので損にはならないと思われるので、ダンピングを受け入れているということです。すごい工夫だと思います。中津川文化会館も新しくなりますので、たくさんの方に来ていただく工夫をして、本物を見せてほしいと思います。

■教育長 原文化振興課長。

■文化振興課長 文化会館の利用料金は、部屋を貸したときやホールをほかの団体が使ったときの料金です。公演などは指定管理とは別で、芸術鑑賞事業になります。市が委託しているものを主に、文化協会さんがホールで公演などを開催しています。それはこの利用料金には入っていません。芸術鑑賞事業には委託料と入場料があり、入場料は市に入る形になっています。指定管理と芸術鑑賞事業の2つがあるので、分かりづらくて申し訳ありません。

文化協会さんが、今回リニューアルされるホールを使ってくださいとほかの団体さんに売り込んでいただき、どんどんホールを使っていると、ここの利用料金が上がってくるシステムです。

■教育長 ほかにご意見、ご質問はありませんか。

田島委員。

■田島委員 東美濃ふれあいセンターの指定管理者を選んだ理由についてです。ここには歌舞伎ホールがあり、中津川は地歌舞伎が盛んで、歌舞伎ホールはとても大切な施設だと思います。スポーツ関係の指定管理導入のことばかり書いてあって、文化芸能に精通している人がいてくれるのかとても心配です。文化会館と歌舞伎ホールは、全く違うところに指定管理をされていますが、つながりはあるのですか。

■教育長 原文化振興課長。

■文化振興課長 音響や照明のオペレーターは、文化協会や体協が同じ業者にお願いしています。歌舞伎ホール、文化会館の運営は、同じ会社が受けていることになっていて、問題ないと考えています。文化協会には、そのほかに文化活動の企画や自主事業をやっていただきます。

■教育長 田島委員。

■田島委員 舞台上のセッティングや舞台進行は同じ会社なので、文化会館と歌舞伎ホールは大丈夫だということですが、歌舞伎ホールには芸術文化を発信していく役割がありますので、スポーツ関係だけというのが少し引っかけります。

■教育長 原文化振興課長。

■文化振興課長 確かに歌舞伎ホールは文化協会が直接関わりませんが、市の文化振興として、文化の発信であるということを意識しながら、体協さんとも話していくこともいいと思っています。

■教育長 今のご意見については、今後の参考にさせていただくということでしょうか。

■文化振興課長 はい。

■教育長 ほかはよろしいですか。

小栗委員。

■小栗委員 支出の公課費とは、どんなものですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 消費税、法人税、印紙税といった税関係です。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 中津川公園の支出の修繕料ですが、指定管理を受けてからの予定額が、令和元年度の決算額、直営の場合の金額と比べると非常に抑えられています。この理由は何ですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長

■生涯学習スポーツ課長 令和元年度は体育協会が、光熱水費の見直し、人の配置や勤務時間の変更で人件費を抑えました。また、自販機の置き場所を変えて収入を増やしました。これらにより、テニスコート10面のうち2面の陥没の補修や野球のスコアボードの補修を体育協会にお願いしたので、特にこの年は修繕が増えています。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 令和3年以降の予定額が抑えられているのは、通常体育協会が払う修繕費はこれぐらいの額でいいということですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 体育協会では、基本は修繕料が安価なものをしていただいています。大がかりなものは市の当初予算や、急を要するものは補正予算で対応しています。

■教育長 ほかにありませんか。

田島委員。

■田島委員 指定管理制度が政府により始まったのは2007年で、中津川も導入して、たくさんの施設が指定管理になっていますが、指定管理は成功していると思っていますか。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 平成15年、政府により公共施設の管理運営を団体、法人に全て任せられる制度ができましたが、現在、進めている指定管理は15年が経ち、いろいろな指定管理がある中では、利用料金制を導入している指定管理は成功していると思っています。ただし、全額を市の税金で賄っている指定管理については、検討の余地があります。例えば、公民館の指定管理では、本来、まちづくりということもありますが、最近いろいろな地域で、人づくりについては行政がしっかりやらないといけないと議論されています。また、第3セクターである道の駅、利用料金でやっているキャンプ場など収益事業があるところは、民間のノウハウがあるので、これを生かして指定管理でやって良かったと言われています。スポーツ施設や文化施設も入場料を上げていただく努力をしていますし、ノウハウがしっかり築かれ、地域の団体をうまく活用しています。高い評価をしていただいています。以上です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 部長の説明を聞いて安心しました。これからも指定管理をどんどん増やしていくのかと思っていました。公民館になると少し違うと思っていましたので。

コパンなど大きな会社がやっているところでは、ノウハウがしっかりあるので、より良くサービスができると思います。しかし、地域の団体では、なかなかそういうノウハウがなく、地域の方々の顔を見ながらということもありますので、研修などで会社のノウハウをしっかりいただきながら、進めていただきたいと思います。

それと、私は文化会館に関わっていますので、活気がほしいと思います。すばらしい芸能を呼んだり、中津川の人たちに「これが見せたいんだ」という気概がもっと欲しいです。それには、売ったら儲かる、何かはずみのようなもの、やりがいのようなものが要ると思います。私としては、会場をお客さんで一杯にすれば、演者が中津川をすごいところだと思ってくれると思います。何かやりがい、輝きのようなものが従業員の方々にできていけばいいと思います。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 指定管理の中で公民館の話がありましたが、指定管理はコストの削減、サービスの向上を目的としています。ただ、企業化していくと、サービス向上のため、ランニングコストなど固定費はそのままですが、人件費が大きく影響してきます。当初、指定管理をやっていたとき、これはシルバーの仕事という認識でいましたが、どうしても利用料金でない部分については、企業化して給料を払うところが一番の問題となりました。そう考えると、公民館の事業などは職員が不足する中で、これからどうあるべきか検討しないといけないと思っています。社会教育委員の会（兼）公民館運営審議会から、公民館は地域のまちづくり推進協議会に指定管理をすべきだと提言もいただいていますので、しっかり検証してまちづくりに生かしていける仕組みを考えていかなければならないと思っています。

■教育長 ほかにありませんか。

橋本委員。

■橋本委員 管理者事業シートの見方についてです。収入は直営だと0円で、指定管理にすると市からのお金が入るということでいいですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 そうです。一番左の列が直営の場合で、指定管理料が0円です。その右から、指定管理を受けた場合、指定管理料の項目に市からの金額を入れていきます。

■橋本委員 中津川文化会館でいうと、直営の場合2676万4千円の赤字で、指定管理にすると1527万9千円の支出になり、結果、1500万円余のコスト削減になるということですか。

■教育長 原文化振興課長。

■文化振興課長 そうです。直営の場合、文化会館では職員の人件費が約1100万円ありますが、委託料に約700万円の受付管理業務費があって、併せて約1800万円の人件費がかかっています。それが、指定管理だと1300万に削減されて、赤字がなくなります。市としては、その分が軽減されたことになります。

■橋本委員 計算したら約3200万円の削減だったので、結構削減されていると思いました。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 中津川市民プールの事業シートと中津川公園の事業シートでは、それぞれ収入の部のその他の収入には、どんなものがありますか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 毎年8月12日に市民プール付近が、花火大会の打ち上

げ場になりますが、プールに花火が落ちないように養生します。その費用を実行委員会からいただいているものと、プールをやっていないときでも一年中水を張っています。その期間はカヌー協会がプールを利用しており、その利用料です。

中津川公園では、ふるさとじまん祭、ソーラーブドウカンなど大きなイベントが開かれます。その際、各実行委員会が体協へ清掃業務や駐車場の整理業務を委託しており、その委託料が入っています。そのほか、けんぱちくんポロシャツを販売して得た収益も入っています。

■教育長 そのほかにご意見、ご質問等よろしいですか。

それでは、補正予算について、事務局から説明をお願いします。

河合幼児教育課長

[ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 小南誠さんは、10年ぐらい定期的に寄附をくださっています。付知町の寄附を受けた学校には、小南誠文庫というのは設置してありますか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 図書よりその都度必要な備品等の希望が多いということで認識しています。文庫については、確認します。

■教育長 田島委員。

■田島委員 10年以上にわたって、年間約100万円の寄附をくださる小南さんですので、付知の小中学校の方々はずいぶんそのことを認識して、小南さんのような寄附のできる大人になりたいと思ってほしいです。そういう働きかけも周知していただきたいと思います。

■教育長 今のご意見については、明日、校長会もありますので、当該の学校の校長先生へきちんと伝えるようにしてください。また、教育委員会としても確認をお願いします。

ほかにご質問等ありませんか。

小栗委員。

■小栗委員 東美濃ふれあいセンターは、築何年になりますか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 20年と半年が経ちました。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 現在、屋根から改修を始めていますが、今後5年までにクラックの入っている壁を補修したり、陸上競技場の補修に約1億7千万円がかかると思います。今後、大変お金のかかる修繕があり、計画的にやりたいと思っておりますが、大変厳しい財政状況ですので、全てができるということではないですが、しっかり取り組んでいきたいと思っております。歌舞伎ホールのスピーカーの問題も聞いていますが、約4千万円かかると聞いています。全体で約3億円以上かかると聞いています。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 中津川の代表的な施設で、いろいろなイベントができる大きな施設です。修繕は、20年を超えれば益々増えてくると思います。サービス向上に努めながら、いろんなイベントもやりながら収入を得て行って、多少なりともカバーしていけることもやって行っていただきたいと思っております。

■教育長 ほかにいかがですか。

ご意見等ないようですので、ご異議がなければ、議第39号については承認ということよろしいでしょうか。

議第39号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告してください。

伊藤事務局次長。

■事務局次長 次回の開催日は、令和2年12月16日、水曜日、13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

■教育長 次回は、令和2年12月16日、水曜日、午後1時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和2年第12回中津川市教育委員会を終了といたします。

お疲れ様でした。

[ 閉 会 (午後2時55分) ]